

町民の声内容【9月5日】

【タイトル】

薪ストーブへの補助は正しいのでしょうか

【コメント】

企画課が行っている薪ストーブの補助についてです。薪やペレットなど木質バイオマスは低炭素とされてきましたが、180度ひっくり返る報告書が出ました。2021年1月25日に欧州委員会が出した次の報告書です。『The use of woody biomass for energy production in the EU』。次のように結論づけています。『ほとんどの森林バイオマス（主に木質ペレット・薪などの木質バイオマス燃料）はカーボンニュートラルではない』。『20年を超えると、化石燃料（石炭・石油）よりも温室効果ガスの排出量が多くなる』。「木質バイオマスは環境にやさしい」との見解は訂正される可能性があります。2つ目です。呼吸器疾患との関係です。アメリカ環境保護庁など専門機関は、薪ストーブと呼吸器疾患（喘息や COPD）との関係を指摘しています。健康被害を誘発し、環境にもやさしくないのであれば普及させる理由がありません。薪ストーブへの補助は次年度から中止されるよう要請します。